

朝日大学病院を受診された患者さまへ

研究情報の公開について（オプトアウト）

通常、臨床研究を実施する際には、文書もしくは口頭で説明し同意をいただきます。臨床研究のうち、患者さまへの侵襲や介入もなく診療情報等の情報のみを用いるものは、国の定めにより、対象となる患者さまのお一人ずつから直接同意を得る必要はなく、研究の目的や方法などの情報を公開のうえ、拒否の機会を保障しなければならないものとされております。このような手法を「オプトアウト」といいます。当院では、このオプトアウトを用いた研究を下記のとおり行います。研究への協力を希望されない場合は、下記に記載の担当者までお知らせください。

研究課題名	KTBC 導入による脳卒中急性期患者の嚥下機能改善の効果
当院の研究責任者 (所属)	山口恵子 (看護部 看護師3階西病棟)
他の研究機関および 各施設の研究責任者	
本研究の目的	脳卒中患者におけるKTBC導入効果の検討
調査データ該当期間	2021年4月1日 から 2023年3月31日まで
研究の方法(使用する 資料等)	対象となる患者様 上記の期間に脳卒中患者の摂食機能療法を実施した患者 利用する情報 カルテ情報から、性別、年齢、病名、発症日、意識レベル、脳障害のタイプ 肺炎の有無、FOIS のレベル、KTBC の点数など
試料/情報の他の機関 への提供	病院外へは持ち出しはいたしません
個人情報の取扱い	得られた情報はすべて匿名として扱わせていただきます。年齢・性別の公開 は可能性としてはありますが、個人に不利益や危険性が及ぶことはござい ません。
本研究の資金源(利益 相反)	利益相反無し
お問い合わせ先	研究代表者 看護部 看護師 3階西病棟 山口恵子 (058-253-8001)
備 考	